

〇いじめ撲滅に向けた取組を推進します

(5)医療・ふくし、防災のまち 苫小牧

- 〇医療と介護DXの推進による効率化を図ります
- 〇東胆振・日高地域の医療圏域を確立します
- 〇防災インフラの充実と市民意識の向上を図ります
- 〇障がいのある方が住みやすいまちづくりを推進します
- 〇高齢者が安心して暮らせる環境を整備します

(6)「スポーツ×文化×観光×健康」のまち 苫小牧

- 〇スポーツ観光都市 苫小牧を推進します
- 〇芸術文化で豊かな心をつなぐまちづくりを推進します
- 〇文化イベントの誘致強化による観光の促進を図ります
- 〇スポーツと健康増進を融合させた事業を展開します
- 〇宿泊税を導入し、観光振興を図ります

(7)市民総活躍のまち 苫小牧

- 〇民間活力の活用と自治体DXを推進します
- 〇投資効果の検証により公共施設の適切な整備を推進します
- 〇あらゆる市民・企業・団体・自治体のアイデアや力を最大限活用したまちづくりを進めます
- 〇市政課題解決のための市役所づくりを推進します

令和7年度 市政方針

重点施策

(1)未来ある子どもたちへの投資促進!

未来を担う子どもたちの笑顔を守るという基本方針のもと、新たな子ども計画の策定に着手するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減と子育て環境の整備を2つの柱として施策を展開し、“子どもど真ん中のまち”の実現を目指してまいります。

1つ目の柱である、子育て世帯の経済的負担の軽減としましては、小学校入学祝い給付事業を実施するほか、1か月児健診の費用助成を行ってまいります。

また、ひとり親家庭への支援として、養育費等の履行確保に向けた助成制度を創設し、経済的自立を支援してまいります。

次に2つ目の柱である、子育て環境の整備としましては、いよいよ北保育園の建替えに向けた

設計業務に着手するとともに、公立保育園の役割を踏まえた特別保育の内容を定めてまいります。

また、子ども食堂への支援を拡充するほか、児童センターなどの機能の充実やCOCOTO MAを活用した高校生世代の居場所づくりを進めてまいります。

さらに、ヤングケアラー支援条例の普及啓発に努め、本人とその家族を見守り、適正な支援ができる環境を構築してまいります。

また、令和7年度は、“子どもど真ん中のまち”を“まちプロ”のテーマとして掲げ、各種の取組を展開し、地域全体で子どもたちを支える機運を醸成してまいります。

(2)民間投資促進で企業とともに未来を創造!

“経済発展を最大化”する上で企業立地の促進は、重要なファクターとなります。

近年、苫東地域をはじめとした広大な産業用地や物流の利便性、再生可能エネルギーのポテンシャルなど、本市の優位性が注目を集め、企業の投資意欲が活発化しております。

この巡ってきた好機を逃さず、積極的なトップセールスを実施するほか、企業の進出状況や経済情勢を踏まえたプッシュ型の誘致活動など、企業アプローチを強化することにより、更なる産業集積を図り、産業都市としての成長を加速させてまいります。

また、今の時代を生きる私たちの責務として、ゼロカーボンに資する取組が求められております。

企業と連携し、本市における先進的CCS事業や、水素など次世代エネルギー拠点の形成、カーボンリサイクルなどの取組を進め、再生可能エネルギーのポテンシャルをいかした脱炭素化を加速させることにより、ゼロカーボンシティの実現と地域産業の振興の両立を目指してまいります。

(3)後世に渡せるまちづくりを!

今後のまちづくりの方向性として、“産業振興”、“快適な住環境”、“交通物流”をキーワードに、民間活力をいかした魅力あるまちづくりを進める必要があり、私をトップとする戦略本部を新たに設置し、組織横断により未来のまちづくりを進めてまいります。

また、都市再生コンセプトプランを具現化する中で、市内に点在する魅力資源を活用して来訪を促進する事業を展開し、にぎわいを創出するほか、産業都市としての特徴をいかしたMIC Eの誘致に取り組み、国内外からの交流人口の増加を目指してまいります。

スマートシティの推進に向けましては、医療や交通など様々な分野においてデジタル技術

等の活用を図り、地域課題の解決や市民生活の質の向上に取り組んでまいります。

まちなかの活性化に向けましては、苫小牧駅周辺ビジョンの基本構想に示す都市機能の導入を促進するとともに、駅前再整備に向け、パートナー事業者を選定し、地権者との合意事項を踏まえた具体的な取組を進めてまいります。

自治体運営に関する取組

(1)市民によるまちづくりの推進

(2)健全な行財政運営の推進

まちづくりの目標に関する取組

(1)共に支え合い健やかに暮らすまち

(2)明日を拓く力みなぎる産業のまち

(3)学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち

(4)自然と環境にやさしいまち

(5)安全・安心で快適に暮らすまち

むすび

苫小牧市は、先人のたゆみない努力と英知の結集によって、海と空のダブルポートを擁する地理的優位性や産業基盤のもと、産業都市として北海道経済をけん引する大きな役割を担うまでに成長を続けてまいりました。そして、昨今は新たな企業進出の動きが加速しており、更に大きく発展するポテンシャルを秘めたまちであると確信しております。

しかし、この可能性を秘めたまち苫小牧を、次なるステージに引き上げるためには、私の思いだけでは決して成しえることはできません。

市民や企業の皆さま、そして行政と議会が一体となって、知恵を絞り、大きな希望を抱きながら、“市民総活躍”で本市の発展に向け、取り組むことにより、子どもたちが笑顔で夢を語るまちを築くことができると信じております。

私は、未来を担う子どもたちが幸せに暮らしていけるよう、“万里一空”の精神で、たゆまぬ努力と挑戦を続け、多くの方から“選ばれるまち 苫小牧”を実現する強い決意を持って、令和7年度の市政を推進してまいります。

掲載内容は要約です。

全文は市役所2階市民情報コーナー、各出張所、市HPでご覧になれます。



▲全文はこちら